



かおり通信

9月号
NO.6

学校教育目標……『自分らしさを大切にし、互いに認め合える子どもの育成』 「自律」と「共生」

めざす子ども像…『共に考える子・互いに思いやる子・みんなでチャレンジする子・最後まで諦めない子』

めざす学校像……『子どもたちから笑顔が絶えない学校・気持ちのいい挨拶、きれいな学校・教職員同士が
専門家として成長できる学校・保護者の期待に応える学校・地域と学校が支え合う学校』

茅ヶ崎市立香川小学校 2024年度 9月号

2024年9月3日発行

「いじめ防止サミット開催」

～自分と、そして、隣の人を大切にできるように～

8月27日（火）、「いじめ防止サミット」が開催されました。「いじめ防止サミット」は、「いじめは絶対に許さない」「いじめの芽を決して見逃さない」ために、そして、「自分自身と隣の人を大切にできるように」と、毎年、茅ヶ崎市の主催で行われているものです。

茅ヶ崎市の全小中学校32校の代表児童・生徒が中学校区のグループに分かれ、オンラインで意見の交流をしながら、「いじめ防止」について考えるという取組です。本校には、小出小学校と北陽中学校の代表の児童・生徒の皆さんがいらっしゃいました。



まず、教育委員会の先生から「心のコップ」というお話をお聞きしました。

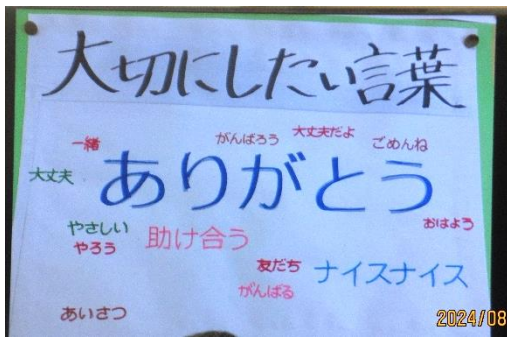
人には、一人一人「心」があります。「心」は、一人一人違います。
心の中には、「心のコップ」があります。「心のコップ」は、目に見えません。
大きさもバラバラです。大きい人もいれば、小さい人もいます。
「心のコップ」が空っぽのときは、元気なときです。
でも、その人が、「つらいな」「悲しいな」「苦しいな」と思うと、水が入ります。
イヤな時にはたくさん水が入ります。ちょっとイヤなときには少しの水が入ります。
ちょっとイヤなことでも何度もされると、コップに水がどんどん入ります。
「ポチャン、ポチャン」と、水がたまります。
「ポチャン、ポチャン」……
そして、「心のコップ」の水があふれてしまったとき、
人は、イライラしたり、暴れたり、とても悲しい気持ちになったりします。

水がたまらないようにするためには、どうしたらいいかな。
あなたは、友だちの「心のコップ」に、水を入れていないかな。

次に、代表の学校による発表がありました。

今年度は、市内小学校の代表として、香川小学校の6年生（運営委員）が、本校が「いじめ防止」の目的で6月に行った全校道徳「言葉について考える」という取組について発表しました。

「言葉をどう使いますか。言葉の使い方が上手だと、友だちと仲良くなれます。」「言葉が大事です。意識して会話をしよう。」「大切にしたい言葉は、『ありがとう』です。」「相手の話を最後まで聴くことが大切です。」「言葉を大切に、クラスの目標を達成したいです。」「良くない言葉は、減らしていきたい。」「今年の香川小学校の目標は、『団結・チャレンジ・輝こう 香川小！』です。いじ



めのないすてきな学校をつくっていきたいです。」・・・自分たちが、考えたことや学んだことをしっかりと発表していて、とても頼もしかったです。

その後、「水がたまるのは、どんなとき?」「友だちのコップに水がたまっていたらどうする?」「いじめ防止のために、小学校と中学校で協力してできることはあるかな?」などの話題で、それぞれ考え、意見の交流をしました。「これから協力してできること」については、「学校の代表が集まって話し合い、意見を持ち帰って自分の学校に広める。交流が増える

といろいろないい意見が出てくると思う。」という意見が出ていました。

他の学校の人たちと考えを交流し、気付いたことや学んだことを、ぜひ、自分の学校で伝えてほしいと思いました。

「コミスク企画・夏のスタディルーム」 ～いっしょに宿題やろうぜ!～

夏休みに入ってから最初の1週間の7月22日(月)から26日(金)に、「コミスク企画・夏のスタディルーム～いっしょに宿題やろうぜ!～」が開催されました。この活動は、香川小学校の全児童を対象に、夏休みの学習環境を用意するために、香川小学校学校運営協議会(コミスク)が企画・実施して下さったものです。



初日は、参加が50名を越える大盛況でした。会場の図書室では入りきらず、急ぎよ、視聴覚室も使いました。子どもたちは、学校の夏休みの宿題を持ち寄って「自学自習」。一生懸命、宿題に取り組んでいました。その様子を学校運営協議会(コミスク)のメンバーの方々が見守って下さいました。友だちといっしょに考えたり、高学年の子が低学年の子に教えたり・・・この活動の意義や今後の可能性を感じました。

「コミスク企画・香川の桜」 ～夜の学校を、友だちと歩く・・・～



8月28日(水)、6年生の希望者対象に、「香川の桜」が行われました。29日(木)は、4年生対象に実施する予定でしたが、あいにく荒天が予想されたため、残念ですが中止になってしまいました。

「香川の桜」は、真っ暗になった夜の学校を、友だちと協力しながらチェックポイントの教室をまわっていくというものです。スタートの体育館では、三橋卯之助さんという方が描いた「戦争の絵」を見せていただきながらお話を聞き、各チェックポイントで「戦争について考える」ストーリーの映像を見ながらゴールを目指します。こ

ちらも、香川小学校学校運営協議会(コミスク)の皆さまが企画・運営して下さいました。運営協議会の皆さま、本当にありがとうございました。

子どもたちの感想を一部紹介します。「暗くて怖かったけど、夜の学校を歩いてすごく楽しかったです。」「戦争は起こしちゃいけないし、起こしたところでなにも良いことがない。」「初めての夜の学校が楽しかったです。友だちと来られてよかったです。」「いつもと違う感じの学校だったのでワクワクしました。」・・・